

昭和44年度茶園関係除草剤・生育調節剤

試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

昭和44年度茶園関係除草剤・生育調節剤の試験成績検討会は、去る2月21日、静岡県金谷（農林省茶業試験場）において開催された。

ここに、その結果の概要を紹介する。

(1) 供試除草剤・生育調節剤

昭和44年度茶園関係除草剤・生育調節剤の供試薬剤は＜第1表＞の通り5薬剤であったが、

このうち1薬剤は新薬剤（※印）である。

(2) 試験結果の概要

次に、試験結果の概要を、判定基準によってみると、＜第2表＞の通りで、実用化に移されたものは、2薬剤である。

実用化薬剤の使用基準は、＜第3表＞の通りである。

＜第1表＞ 供試薬剤成分一覧表

薬 剤 名	有効成分および含有率	委託メーカー
トリフルラリン 乳 （トレファノサイド乳）	α, α, α -トリフルオロ-2,6-ジニトロ-N,N-ジプロピルP-トルイジン 44.5%	塩野義製薬
※M&B 9057 液	メチル4-アミノベンゼンスルホニルカーバメイト 40%	塩野義製薬
I B A 液, 粉 （エクベロン）	インドールブチリックアシッド	塩野義製薬
G-431 液	5-クロロインダゾール-3-酢酸 1.0%	日産化学工業
アルギット 粉	ノールウェイ 海草粉末	神協産業

＜第2表＞ 実用化判定表

実 用 化	実用化及継続	継 続	継 続 ？	中 止
トリフルラリン乳剤 （トレファノサイド乳）	I B A 液剤 （エクベロン）	M&B 9057 液 （土壌処理）	G-431 液剤	アルギット 粉剤
I B A 粉剤 （エクベロン）			M&B 9057 液 （莖葉処理）	

＜第3表＞ 実 用 化 薬 剤 使 用 基 準

薬 剤 名	使 用 基 準
トリフルラリン (トレフッノサイド 乳)	体系処理 ; 散面散布は年3回まで, 土壌混和処理は, 年2回まで 処理方法 ; 幼木園, 成木園うね間土壌処理 薬 量 ; 13.4g～22.3g (アール当り成分量)
I B A 液, 粉剤 (エクベロン)	液 剤 ; 20～40 ppm さし穂全体侵せき処理 粉 剤 ; 1%～2% 製剤 さし穂基部とふ処理

昭和44年度果樹園関係除草剤

試 験 成 績 概 要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

昭和44年度果樹園関係除草剤の試験成績検討会は, 去る2月19日, 東京(都道府県会館)において開催された。

ここに, その結果の概要を紹介する。

(1) 供試除草剤

昭和44年度果樹園関係除草剤の供試薬剤は, <第1表>の通り18薬剤であったが, このう

ち9薬剤は新薬剤(※印)である。

(2) 試験結果の概要

次に, 試験結果の概要を, 判定基準によってみると<第2表>の通りで, 実用化に移されたものは, 薬剤である。

実用化の使用基準は, <第3表>の通りである。

＜第1表＞ 供 試 薬 剤 成 分 一 覧 表

薬 剤 名	有 効 成 分 お よ び 含 有 率	委 託 メ ー カ ー
※KH-171 粒	DBN ; 2,6-ジクロロベンゾニトリル DPA ; 3,4-ジクロロプロピオンアニリド	兼 商
F-82 粒 (フレノック粒剤10)	2,2,3,3-テトラフルオールプロピオン酸ナトリウム 10%	ダイキン工業
DBN 粒 (カソロン粒剤 6.7)	2,6-ジクロロベンゾニトリル 6.7%	クミアイ化学工業 北興化学工業
パラコート 液 (グラモキソン)	1,1'-ジメチル4,4'-ジピリジリウムジプロマイド 24%	I C I
M&B 9057 液	メチル4-アミノベンゼンスルフォニルカーバメイト 40%	塩野義製薬
※TAW-2 乳	DCPA ; 3,4-ジクロロプロピオンアニリド カーバメイト系 5%	トモノ農薬